



写真上 42.195km (グラウンド約 282 周) を 2 時間 52 分 53 秒という記録で走り抜いた長瀬スポーツ少年団の児童と保護者
写真下 仮装して走るのは初めての体験。笑顔の児童たち

30 周年祝いマラソンに挑戦

長瀬スポーツ少年団の創立 30 周年記念マラソンは 11 月 14 日、同校グラウンドで開かれました。

マラソンには約 40 人の児童が参加。2 チームに分かれ、1 周 150 回のグラウンドをリレーしながら 42.195km を走り抜きました。児童たちは、いろいろな衣装に仮装したり、相手チームを追い越すために全力で走ったりと思いのスピードで走りながら、友だちと一緒にゴールを目指しました。

最後の 1 周になると、誰からともなく全員が走り出し、子どもたちと父兄がみんな一緒にゴールテープを切りました。野矢実団長は「子どもたちがすごく楽しんでくれてよかった。父兄にとっても、いい思い出になりました」と話しました。

ソフトボール主将の阿部晴希さんとミニバスケットボール主将の遠藤咲良さんは「みんなで一緒に、楽しく走れてよかった」と笑顔で話しました。



写真上 日ごろの活動の成果を発表する翁島小学校 5 年生の児童
写真下 パネルディスカッションに参加し、意見を発表した猪俣りおさん(左)と佐藤夏姫さん(右)

環境保護への取り組み発表

猪苗代湖周辺の 3 市町の小学生らによる「環境フォーラム 2010 in いなわしろ」は 11 月 18 日、学びいで開かれました。町と町教育委員会が主催するこのフォーラムには、会津若松市の湊小学校、郡山市の湖南小学校や町内の翁島小学校の児童や関係者など約 120 人が参加しました。

3 校の児童らが「私たちの環境保全」と題して、水生植物や水質の調査、森林環境の学習など日ごろの活動の成果を発表。その後、猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢会長が「猪苗代湖の水草について」と題して講演、各校の代表児童によるパネルディスカッションも開かれました。

翁島小学校の猪俣りおさんは「緊張したけどはつきり話すことができてよかった」佐藤夏姫さんは「水環境や水生生物などを守りたいと強く思った」と感想を述べました。

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



写真上 米を受け取った生徒たち。左から渡部侑雅さん、中村アイリンさん、原田琴乃さん。合格目指して頑張った
写真下 J A あいづの五十嵐代表理事専務が生徒たちに米を手渡しました

お米を食べて志望校合格を

J A あいづから町内の 3 中学校の 3 年生へ「合格祈願米」を贈る贈呈式は 11 月 15 日、役場正庁で開催されました。

この米は、会津若松市立第六中学校の生徒らが手植えをし、収穫後は会津美里町の文殊院清龍寺で祈祷をしたコシヒカリ。J A あいづの五十嵐孝夫代表理事専務は「米とみそ汁で十分な体力をつけて受験に臨んでもらいたい」と生徒らを激励、各校の代表と先生たちに人数分の米を手渡しました。

猪苗代中学校の原田琴乃さんは「お米を作ってくれた若松六中の生徒や J A の皆さんに感謝し、志望校合格を目指して頑張る」、東中学校の渡部侑雅さんは「皆さんに感謝をしながら全力で頑張りたい」、吾妻中学校の中村アイリンさんは「米を食べて、規則的な生活をしながら全員合格を目指して頑張る」と、それぞれ決意とお礼を述べました。



写真上 各家庭のアイドルが集合して一緒に踊った CKG8 子どもたちは「楽しかった」と感想を話しました
写真下 音楽劇「どうぞのいす」では園児たちが素晴らしい演技を披露しました

園児らが見事な演技を披露

町内の保育所、幼稚園では、次々と保育発表会が開かれています。千里幼稚園(鈴木勝義園長)の保育発表会は 11 月 26 日、同園で開かれ、園児ら 52 人が日ごろの練習の成果を披露しました。

リズム体操の「にんにんにんじゃ」「りんごのピエロが行くよ」などに続き、全園児による「おおきな古時計」の合唱、国民の人気アイドル A K B 48 に扮した C K G 8 (千里きりん組ガールズ 8) や白虎隊の剣舞などが次々と繰り広げられました。

踊りや劇に取り組む園児らの一生懸命な姿に、会場からは大きな拍手や歓声が送られました。

年長組の音楽劇「どうぞのいす」では、園児らが見事な演技を披露。幼稚園最後の発表会をビデオカメラにおさめようと陣取った保護者らは、ファインダー越しにわが子の成長を確認し、目を細めていました。